## 平成30年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都 道 府 県 名: 鹿児島県

農業委員会名: 西之表市農業委員会

### Ⅰ 農業委員会の状況(平成31年3月31日現在)

### 1 農業の概要

単位:ha 畑 計 田 普通畑 樹園地 牧草畑 耕地面積 586 2580 3170 経営耕地面積 295 1925 1631 110 184 2220 77.2 遊休農地面積 63.713.5 63.7農地台帳面積 558.1 2749.5 3308

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

		農家数(戸)
総農	家数	1310
自給	的農家数	242
販売	農家数	1068
	主業農家数	401
	準主業農家数	156
	副業的農家数	511

<sup>※</sup> 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	1702
女性	793
40代以下	156

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	148
基本構想水準到達者	76
認定新規就農者	22
農業参入法人	19
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0

※農業委員会調べ

### 2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H	年	月	日
-----------	---	---	---

	選挙	委員			選任委員			
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	合計
農業委員数								
認定農業者	_							
女性								
40代以下	_							

#### 新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日	R	2年	7月	1	9 日
---------	---	----	----	---	-----

		農業都	5員
		定数	実数
農業	委員数	14	14
	認定農業者	_	8
	認定農業者に準ずる者	_	0
	女性	_	2
	40代以下	_	1
	中立委員		1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	13	13	12

<sup>\*</sup>現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

### Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現状		管内の農地面積		これまでの集積面積	集積率
_	3月現在)	3,170	ha	739ha	23.31%
課		地域の担い手とし縮小や離農する農		・ 大を目指す農家がある一方 ている。	、高齢化により経営規模の

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

#### 2 平成30年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
839ha	736ha	47ha	87.72%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	・7月 円滑な権利移動が出来るよう、広報誌やリーフレット等を活用し、農業経営基盤強化促進法による利用権設定の制度等の周知を実施・8月~9月 農地の利用集積に向けた掘り起こし活動・10月~11月 担い手への農地の利用集積に向けたあっせん活動
活動実績	活動計画に沿った業務運営を行っている。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	担い手の高齢化が進み、離農や経営規模の縮小により目標値を大きく下回る結果とな
活動に対する評価	委員や広報紙による農地のあっせん活動を中心に、農地の利用集積・集約に向けた活動を積極的に行っているが、実績が上がらない。

# Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

### 1 現状及び課題

	28年度新規参入者数		29年度新規参入者数		30年度新規参加	【者数
	3	経営体	2	経営体	2	経営体
新規参入の状況	28年度新規参入者 が取得した農地面積		29年度新規参入者 が取得した農地面積		30年度新規参入者 が取得した農地面積	
	2.1	ha	1.1	ha	1.6	ha
課題	本人の技術の習得や地域の理解と協力が必要である。					

<sup>※1</sup> 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

### 2 平成30年度の目標及び実績

参入目標①		参入実績②		達成状況(②/①×100)
2	経営体	2	経営体	100%
参入目標	栗面積③	参入実績面	面積④	達成状況(④/③×100)
1	ha	1.6	ha	160%

- ※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入
- ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入
- ※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	・新規参入者に対し、通年を通じ情報を提供しあっせん等を行う。
活動実績	・あっせん情報の提供と委員等による相談活動により、新規就農者への支援を行った。

- ※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入
- 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	・新規就農者が少ない中、2経営体と目標面積1haを達成することが出来た。
活動に対する評価	・あっせん情報の提供と相談を行うことで、これからの経営に役立っている。

<sup>※2</sup> 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

# IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積	(A)	遊休農地面	積(B)	割合(B/A×100)
_	3月現在)	3,247.2	ha	77.2	ha	2.38%
課	題	所有者の高齢化と後紀	継者不足に伴	半い、耕地の狭さが点在	しており、又、μ	山間地で耕作条件が十分でない。

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成30年度の目標及び実績

_			
	解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
	30 ha	14.15ha	47.17

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

3 <u>2</u>	2の目標の達成に同けた活動							
	措置の内容	調査員	数(実数)	調査等	実施時期	調査結果取りまとめ時期		
\ \_	農地の利用状況		27人	8月	~9月	9月~10月		
活動	調査	調査方法	調査方法 ・6月広報活動 ・7月~8月利用状況調査(各地区担当委員による)の実施・排作放棄地発生防止に向けた取り組み ・所有者に対する指導					
計画	農地の利用意向 調査	調査実施時	查実施時期:9月~11月					
	その他の活動	耕作放棄地	再生事業等の	つ説明周知を	さらに行う。			
	農地の利用状況	調査員数(実数)		調査等	実施時期	調査結果取りまとめ時期		
	調査		27人	8月	~9月	9月~10月		
活	農地の利用意向	調査実施時	期 8月~9月	調査結果国	取りまとめ時期	10月~11月		
動		第32条第	1項第1号	第32条第	第1項第2号	第33条		
実績	調査	調査数:	688 筆	調査数:	0 筆	調査数: 0 筆		
傾		調査面積:	77.2 ha	調査面積:	0 ha	調査面積: 0 ha		
	その他の活動	遊休農地解	消対策事業を	と新設し、解消	肖実績に応じて	助成金を交付した。		

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	自作を促したり、新たな耕作者を探したが、目標達成できなかった。
活動に対する評価	遊休農地解消に向け、農業者等への周知、農業委員による農地パトロールの強化を進めていたが、新たな遊休農地の発見により遊休農地面積が増加した。

# V 違反転用への適正な対応

### 1 現状及び課題

Ī	現 状 (平成31年3月現在)		管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
		ν .	3,170ha	0ha
	課	題		こよる違反転用の発生を防止するため、農業 ールの徹底を行う。また、建設業者への農地

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

### 2 平成30年度実績

実	績①	増減(B-①)
	0.9ha	-0.9ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

#### 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	・違反転用が発覚した場合の是正指導 ・8月~9月にかけ、リーフレットによる農業者等への周知 ・年間を通じて、農地パトロール(各担当地区委員による地区ごとのパトロール)を実施する。
活動実績	活動計画に沿って実施。
活動に対する評価	農業委員の農地パトロール強化を進めていく。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

# VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数:38件、うち許可37件及び不許可1件)

点検項目			具体的な内容						
* # # # # O Thin		実施状況		業委員の地区担当制により、該当事案に対し当事者との事前確認と、現地調査表でのチェックを い事実の確認をおこなっている。					
事実関係の	唯祕	是正措置	現状維持						
<b>※</b> ◇笠への	<b>玄</b> 孝	実施状況		「務局で全体説明を行い、その後、地区担当の農業委員より調査結果の報告に全体での審議を行っている。					
総会等での審議		是正措置	現状維持	見状維持					
		実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説 明した件数				38	件	
申請者への審認の通知	議結果	<b>天</b> 旭朳仇	不許可処分の理由の詳細を説明した件数				1	件	
		是正措置	特になし						
京業公田笠み	いかま	実施状況	審議結果については、ホームページ、窓口に議事録を備え公表している。						
審議結果等の公表		是正措置	現状維持						
	実	施状況	標準処理期間 申請書受理から 18 日 処理期		間(平均)	18	日		
処理期間	是	正措置	他市の状況等の聞き取り、閲覧を行い検討したい。						

# 2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数:15件)

点検項目			具体的な内容					
事実関係の確認		実施状況	定例総会前日に、申請人、輪番制による2名の調査委員(農業委員2名)、担当委員2名 (農業委員1名、推進委員1名)、事務局職員2名の計7名で現地調査を行い確認している。					
		是正措置	特になし。					
総会等での審議		実施状況	事務局による全体説明後、調査委員長の審議結果の報告、担当地区委員での補足説明を求め審査に諮っている。					
		是正措置	特になし。					
審議結果等の公表		実施状況	申請人への許可の通知及び指摘等の報告だけで、公表は行っていない。					
一	万公衣	是正措置	個人情報等の関係もあるので、公表のあり方の検討を要する。					
処理期間	実施状況		標準処理期間	申請書受理から	30 日	処理期間(平均)	30	日
	是正措置		権限移譲を受けているため、許可が早くなっており、特になし。					

### 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目		実施状況				
	管内の農地所有適格法人数			19 法人		
	3	うち報告書提出農地所有適格法人数			19 法人	
	3	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		0 法人		
		うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人		
農地所有適格法人からの報告に ついて		うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0 法人		
		提出しなかった	理由			
		対応方針		特になし		
農地所有適格法人の状況につい	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会 が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数			0 法人		
7		対応状況		特になし		

### 4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容				
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 3 件	公表時期 平成31年3月			
		情報の提供方法:市HP及び農業委員会だより				
	是正措置	特になし。				
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 186 件	取りまとめ時期 平成31年3月			
		情報の提供方法:農業委員会窓口				
	是正措置	今後、ホームページへの掲載の検討				
	実施状況	整備対象農地面積	3308 ha			
農地台帳の整備		データ更新:移動のあったその都度				
		公表:申請により閲覧				
	是正措置	年度末に税務課固定資産のデータとの突合				

### ※その他の事務

上記ⅡからVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

# WI 地域農業者等からの主な要望·意見及び対処内容

	農地利用最適化等に関する事務	〈要望·意見〉 意見なし 〈対処内容〉					
	農地法等によりその権限に属され た事務	〈要望・意見〉 意見なし 〈対処内容〉					
VIII	※ II~VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載  「II~VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載  「II~VIの事務に対して、II~VIの事務について、II~VIの事務について、II~VIの事務について、II~VIの事務に対して、I						
	HPに公表している	その他の方法で公表している					
2		の改善についての意見の提出 0件					
	提出先及び提出した 意見の概要						
3	3 活動計画の点検・評価の公表	表 その他の方法で公表している					